

あかびら市議会

かわら版

No. 71



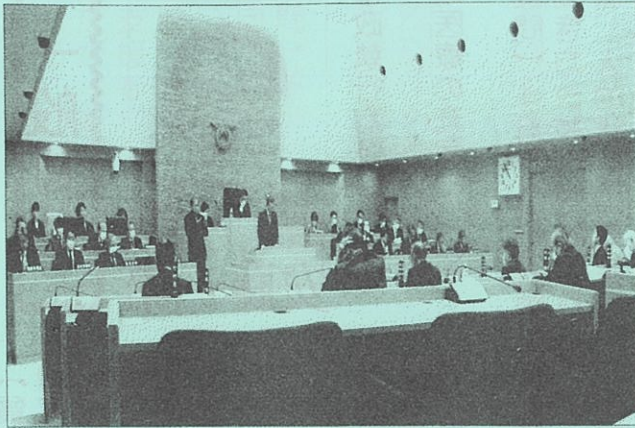
議会タブレット導入

に向けた取り組み

第1回定例会

第1回定例会は、3月4日から19日までの16日間の日程で開催され、令和6年度各会計予算案、令和5年度各会計補正予算案、条例改正案などの議案23件の審議を行いました。令和6年度各会計予算案等は予算審査特別委員会に付託し、4日間慎重に審議を行いました。審議の結果、全ての議案が全会一致で可決となりました。その他、監査報告1件を報告済としました。また、意見書案1件の審議を行い、意見書案は賛成多数で可決となりました。

市政執行方針・教育行政執行方針に対する一般質問は、11日に3名、12日に2名が行いました。(内容は3ページ以降に抜粋を掲載)



本会議の様子



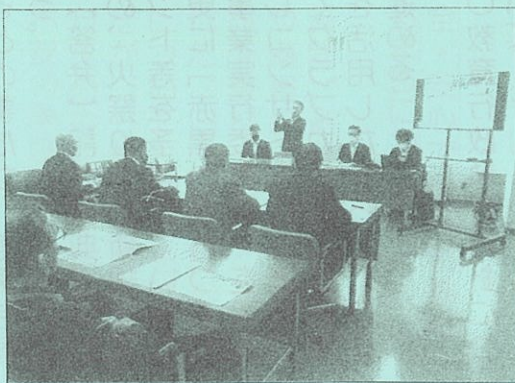
執行方針演説の手話
通訳をしてくれた
高橋さん(右上)
河村さん(左上)
吉田さん(左下)

議会改革の取り組み

赤平市議会では、議会改革の一環として、議会タブレット導入に向けて研修会を行っています。2月2日に第1回目として外部講師を招き「タブレット端末を活用した議会パーパス化」という講義をしていただきました。パーパス会議にすることで、紙の削減、会議準備にかかる時間の削減、会議進行の円滑化を図ることができるというメリットがあり、多くの地方議会でも導入が進んでいるとのことでした。2月19日には第2回目の研修会を開き、実際にタブレット端末の操作デモを行いました。

令和7年度の導入に向け、今後も研修会等、取り組みを進めてまいります。

研修会の様子



一般質問

新政クラブ



安藤 繁

○市政執行方針について
地域医療の充実について

【質問】4月から「医師の働き方改革」が始まり医療、人的体制の充実を図る事は厳しいと思われる。病院経営強化プランの実現可能性について考えを伺う。

【答弁】宿日直の出張医派遣の承認を受けており、地域医療の教育フェイルドとして医師の招へい等人材確保に努めサービス向上を目指す。経営強化プランは、令和9年度の黒字化を目指し経費削減に取組み、医育大学や近隣医療機関と協力し、持続可能な医療の確保に向けて努力する。

上水道・下水道の保全について

【質問】人口減少が続く中、上水道事業の財源確保は年々厳しくなると推測される。持続可能な運営の為に何が重要と考えるか伺う。

【答弁】持続可能な運営と安定供給確保の為に、老朽化した配水管路等水道施設の計画な更新と適正な水道料金の設定が重要と考えている。

【質問】人手不足等で、今後の除排雪作業は厳しい状況になると推測される。計画的な除排雪対策に努めるとあるが、具体的な考えを伺う。

防災体制の充実について

【質問】能登半島地震など激寒の冬や猛暑時の災害発生に備えた防災訓練や水道、トイレ、備品等の対策について伺う。

【答弁】災害に備えて冷暖房機器やトイレ等整備を進めているが、真冬や真夏の対応として十分でない可能性がある。能登半島の地震を教訓に再検討する必要がある。

【質問】エイルム高原の更なる魅力を創出させるため、ここでしか味わえない体験が出来るキャンプ場の事業を進めるとあるが、内容を伺う。

市民参画の推進について

【質問】市政施行70周年を記念し「記念式典」外各事業を実施し、新たなイメージづくりを進めたい。

【答弁】満天の星空を見上げる「今日は星空を楽しむ日」スターキャンブデー、「光の道しるべ事業」や大木にイルミネーションを装飾する等新たな事業を進める。

【質問】記念式典をはじめ、火祭りでの新規イベント等を予定している。更に「赤黒のまちづくり事業実行委員会」を設置しコンサドーレと連携してクラブカラーの赤と黒を活用したまちづくりを進める。

【質問】不登校の子どもの増加傾向にある。不登校の原因分析や教育支援の相談業務や関係機関との連携による復帰支援について伺う。

【答弁】不登校の原因を分析し、校内会議で状況報告書を作成し、不登校のきっかけや理由を把握して、児童生徒に合わせた支援策を策定している。教育支援室では、保護者にも子供との適切な接し方のアドバイス、学校や専門家へ繋げる等の相談業務を行っている。

民主クラブ



伊藤 新一

○市政執行方針について
子育て支援の充実について

【質問】子育て支援の充実として青葉団地に「子育て世帯向け住宅」2戸を整備すると事だが、その経緯について伺う。

【答弁】令和4年度に吉野第一団地、令和5年度には緑ヶ丘第一団地1棟4戸の改修を行ったが、入居希望が多く「子育て世帯向け住宅」入居に対するニーズの高さが伺えた。更なる整備の必要性があることから令和6年度に於いて学校区を中心とした地域で、設備の整った比較的新しい青葉団地2戸の空き住戸を利用し整備する事とした。

脱炭素社会対応型改善事業について

【質問】指摘の通り、避難所機能を持った施設の建て替えが決まっても、建設までには時間を要する。また、大規模災害の場合には新たな集会所施設でも収容人数が足りなくなる可能性もあることから、避難経路や対象区域の見直し、より大きな避難所への輸送計画など、令和6年度中に結論を出していきたい。

【質問】公共施設等の総合的な管理の推進については、市庁舎においてポイラー改修を含めた暖房、冷房、換気の空調設備及び老朽化した設備更新の

【質問】脱炭素社会対応型改善事業として、福栄団地1号棟照明器具のLED化を行っていくとの事だが、他の団地の今後の計画について伺う。

【答弁】脱炭素社会対応型改善事業の対象となる34棟678戸の内、令和6年度までに10棟100戸の予定であり、令和7年度から令和8年度までに24棟578戸を整備する計画となっている。整備計画の対象となっていない既存の団地についても、照明器具の供給を見据え順次LED化への切り替えを行っていく。

○教育行政執行方針について

不登校及び不登校傾向の児童生徒の対応について

【質問】不登校及び不登校傾向の児童生徒の対応について、関係機関と連携を取りながら学校への復帰支援を行っていくの事だが、新たに検討されていることがあるのか

【質問】人口減少が続く中、上水道事業の財源確保は年々厳しくなると推測される。持続可能な運営の為に何が重要と考えるか伺う。

【答弁】持続可能な運営と安定供給確保の為に、老朽化した配水管路等水道施設の計画な更新と適正な水道料金の設定が重要と考えている。

【質問】人手不足等で、今後の除排雪作業は厳しい状況になると推測される。計画的な除排雪対策に努めるとあるが、具体的な考えを伺う。

防災体制の充実について

【質問】能登半島地震など激寒の冬や猛暑時の災害発生に備えた防災訓練や水道、トイレ、備品等の対策について伺う。

【答弁】災害に備えて冷暖房機器やトイレ等整備を進めているが、真冬や真夏の対応として十分でない可能性がある。能登半島の地震を教訓に再検討する必要がある。

【質問】エイルム高原の更なる魅力を創出させるため、ここでしか味わえない体験が出来るキャンプ場の事業を進めるとあるが、内容を伺う。

市民参画の推進について

【質問】市政施行70周年を記念し「記念式典」外各事業を実施し、新たなイメージづくりを進めたい。

【答弁】満天の星空を見上げる「今日は星空を楽しむ日」スターキャンブデー、「光の道しるべ事業」や大木にイルミネーションを装飾する等新たな事業を進める。

【質問】記念式典をはじめ、火祭りでの新規イベント等を予定している。更に「赤黒のまちづくり事業実行委員会」を設置しコンサドーレと連携してクラブカラーの赤と黒を活用したまちづくりを進める。

【質問】不登校の子どもの増加傾向にある。不登校の原因分析や教育支援の相談業務や関係機関との連携による復帰支援について伺う。

【答弁】不登校の原因を分析し、校内会議で状況報告書を作成し、不登校のきっかけや理由を把握して、児童生徒に合わせた支援策を策定している。教育支援室では、保護者にも子供との適切な接し方のアドバイス、学校や専門家へ繋げる等の相談業務を行っている。

無所属クラブ



木村 恵

○市政執行方針について
健やかな暮らしをともに支え合うまちについて

【質問】認知症対策の推進については、引き続き認知症に関する各講座を開催するとともに、同じ地域で暮らす認知症サポートセンターを中心に、認知症の方やその家族のニーズに沿った支援につなげる新

しい仕組みとして「チームオレンジ」を立ち上げ、地域の実態把握等、モデル地区を選定し取り組んでいくと述べられた。具体的な取り組み内容を伺う。

【答弁】新たに団体等を立ち上げるのではなく、地域にあるエリアサポートの活動を「チームオレンジ」として位置づける。エリアサポートの方に、認知症について理解をより深めていただくステップアップ講座を受講していただき、現在行っている地域サロンの中に認知症の方がいたら声をかけ、本人の思いや困りごとを傾聴し、できる範囲で対応していただきたいと考えている。

【質問】避難経路の見直しや備蓄品の在り方など検討を重ねていくと述べられた。旧3小学校の活用についても触れられていたが、一部の地域住民の方々の中には避難所への不安の声があるもの、

【質問】避難経路の見直しや備蓄品の在り方など検討を重ねていくと述べられた。旧3小学校の活用についても触れられていたが、一部の地域住民の方々の中には避難所への不安の声があるもの、

【質問】避難経路の見直しや備蓄品の在り方など検討を重ねていくと述べられた。旧3小学校の活用についても触れられていたが、一部の地域住民の方々の中には避難所への不安の声があるもの、

【質問】子育て支援の充実として青葉団地に「子育て世帯向け住宅」2戸を整備すると事だが、その経緯について伺う。

【答弁】令和4年度に吉野第一団地、令和5年度には緑ヶ丘第一団地1棟4戸の改修を行ったが、入居希望が多く「子育て世帯向け住宅」入居に対するニーズの高さが伺えた。更なる整備の必要性があることから令和6年度に於いて学校区を中心とした地域で、設備の整った比較的新しい青葉団地2戸の空き住戸を利用し整備する事とした。

【質問】指摘の通り、避難所機能を持った施設の建て替えが決まっても、建設までには時間を要する。また、大規模災害の場合には新たな集会所施設でも収容人数が足りなくなる可能性もあることから、避難経路や対象区域の見直し、より大きな避難所への輸送計画など、令和6年度中に結論を出していきたい。

【質問】公共施設等の総合的な管理の推進については、市庁舎においてポイラー改修を含めた暖房、冷房、換気の空調設備及び老朽化した設備更新の

【質問】公共施設等の総合的な管理の推進については、市庁舎においてポイラー改修を含めた暖房、冷房、換気の空調設備及び老朽化した設備更新の

実施設計を行い、計画的な改修、維持保全に努めていくと述べられた。防災拠点という役割からも、また、地球温暖化という観点からもこの市庁舎に冷房を含む空調設備をつけるということだが、実施設計について伺う。

公明党



丸山 勝正

○市政執行方針について

介護予防の推進について

【質問】令和5年度から保健事業と介護予防の一体的実施事業が開始されたがその成果と課題について伺う。

【答弁】事業の推進にあたり企画・調整、健康課題の分析は市民生活課が担当、保健事業と介護予防事業については専門職がいる介護健康推進課が担当。高齢者の抱えるフレイル予防にたいし健康寿命の延伸につなげたい。課題は老人クラブなどの集まりの場が減少したことから健康教育に介入する場が少なくなっていること。

参政党



今野 宙

○市政執行方針について

広報、公聴の推進について

【質問】市民の意見を「聞く」といった事に対して、身近で多くの場を設けられていると考えるが、それを踏まえ、取り組んでいる事や、検討している事がなかなか市民の方々に伝わっていないと感じる。「伝える」といったことにも少し目を向ける必要があると考えるが市長の考えを伺う。

取組を伺う。
【答弁】議員ご提案を含めて研究したい。

上水道・下水道の保全について

【質問】上水道・下水道の保全 法定耐用年数を超過した配水管路の更新や管路の耐震化について伺う。

【答弁】令和4年度末で基幹管路の耐震化率は8%、配水管の耐震化率は10%となっている。順次耐震化を進めてきた。

防災体制の充実について

【質問】防災体制の充実を図るうえで備蓄品の在り方について伺う。

【答弁】災害用備蓄品の基本的な考え方は人口の約20%2千人が被災者となる想定で計画を策定している。能登半島地震を教訓に厳寒期における防寒対策やトイレ環境の確保など備蓄品の在り方について検討したい。

観光の振興について

決断も必要と考える。バランスを取りながら決定していきたいと考えている。

出産、子育て支援の充実について

【質問】高等学校等通学費等支援事業の増額について今後、更なる増額、全額支援など、お考えの中にあるのか伺う。

【答弁】当初より用途を通学費に限定せず、広い範囲での支援金とし、大変助かっていると聞いた声も多い。その一方で月1万円で、通学費を賄いきれない事例もある。現時点での増額等、明確な答えは持ち合わせていないが今後、研究していきたい。

○教育行政執行方針について

いじめ未然防止について

【質問】いじめ防止基本方針を策定し、早期解消を図るとあるが、本年はどう行っていくのか伺う。

【質問】市制施行70周年を記念し従来のイベントをさらに充実すると言われているが考えを伺う。
【答弁】市内最大のイベントあかびら火まつりの具体的な内容は「火まつり検討委員会」で日程や内容を協議中。これまでのイベントを更に充実させ市民の皆さまにより楽しんでいただけるよう企画を検討している。

芸術・歴史・文化の推進について

【質問】炭鉱遺産ガイドン施設を有効活用し魅力を伝えようと考えられているか伺う。

【答弁】市内・中空知はもちろんのこと道内の小中高の児童生徒に多数来館いただいている。体験を通じて炭鉱遺産の魅力を伝える。学校へのパンフレットの送付などによって周知していく。

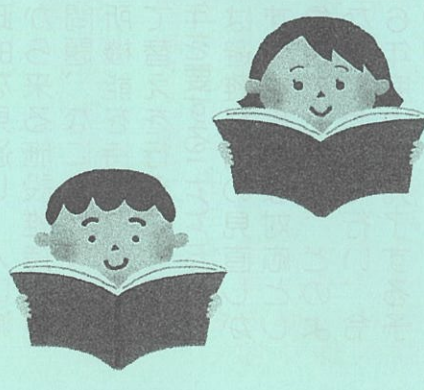
○教育行政執行方針について

読書週間の質の向上について

【質問】読書習慣の取組について伺う。
【答弁】本市の学力向上のためには読書習慣の定着による読解力の育成が根本であり学校や図書館、地域人材の方々との連携を図りながら推進していく。

【質問】市民読書活動を担う拠点としてどのような施策行事のプログラムを実施し親しまれる図書館として運営していくか伺う。

【答弁】子供を対象とした「読み聞かせ」、お楽しみ会を実施、大人には広報の図書館だよりやホームページで情報を提供していく。



第1回臨時会

1月31日に第1回臨時会が行われました。

専決処分の承認、令和5年度一般会計補正予算、赤平市手数料徴収条例の一部改正、監査委員の選任などについて審議を行いました。

専決処分の内容は、能登半島地震災害見舞金として石川県、加賀市に義援金各100万円を支出するもの。

補正予算は、非課税世帯等物価高騰重点支援給付金、ふるさと納税の積み立て等でした。

審議の結果すべての議案が全会一致で承認・可決・同意となりました。



議会の動き

- 1/23 行政常任委員会
- ・金融機関との各種手数料の見直しについて
 - ・令和6年度乗合タクシー本格運行について
- // 会派代表者会議
- 1/26 議会運営委員会
- 1/31 赤平市議会第1回臨時会
- 2/ 2 議会改革検討協議会
- 2/ 8 全国市議会議長会第234回理事会・第116回評議員会合同会議（東京都）
- 2/14 中・北空知廃棄物処理広域連合議会第1回定例会（滝川市）
- 2/16 中空知衛生施設組合議会第1回定例会（滝川市）
- // 石狩川流域下水道組合議会第1回定例会（滝川市）
- // 中空知広域市町村圏組合議会第1回定例会（滝川市）
- 2/19 議会改革検討協議会
- 2/29 議会運営委員会
- // 行政常任委員会
- ・あかびら市立病院経営強化プランについて
 - ・第9期赤平市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について
 - ・旧3小学校の活用検討について
- 3/ 1 空知教育センター組合議会第1回定例会（滝川市）
- // 滝川地区広域消防事務組合議会第1回定例会（滝川市）
- 3/ 4 第1回定例会（19日まで）
- // 予算審査特別委員会（正副委員長互選）
- 3/ 4 行政常任委員会
- ・議案第70号 赤平市職員の定年等に関する条例の一部改正について
 - ・議案第71号 職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について
 - ・議案第72号 赤平市児童館条例の一部改正について
 - ・議案第74号 赤平市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例等の一部改正について
 - ・議案第75号 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
 - ・議案第76号 生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
 - ・赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設内「特産品展示・販売コーナー」販売事業者の公募の結果について
 - ・障がい者基本計画等について
- 3/13 予算審査特別委員会（18日まで）
- ・令和6年度赤平市一般会計、国民健康保険・後期高齢者医療・用地取得・介護サービス事業・介護保険特別会計、水道事業・病院事業・下水道事業会計予算について
 - ・議案第73号赤平市介護保険条例の一部改正について

◎意見書1件可決

賛成多数での採択1件

※パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書

※各議案に対する賛否は赤平市議会ホームページに掲載されています

編集後記

市制70周年の節目の本年、第1回定例会は活発な議論の末終了しました。富山市政2期目の昨年は『学校給食費の無償化』『高等学校等通学費等支援事業の増額』の公約が実行されました。直面している深刻な人口減少の中で旧3小学校の活用や浄水場の方向性の検討など、多くの課題が山積しております。4月から3年間の試験運行を経て本格運行となる乗合タクシーがスタートしました。

市民生活に密着した政策の実現が求められているなか議員10名が党派の垣根を越えて赤平市活性化の知恵を出し合いながらの取り組みが求められていることを痛感しています。

市民の皆さまの負託に応えるべく6月の定例会の準備を進めてまいります。傍聴席に足を運んでいただけますと幸いです。

かわら版編集委員会

委員長

木村 恵
安藤 繁
今野 宙
丸山 勝
若山 正
渡部 修
山部 信

（丸山）

※このかわら版に関するお問い合わせは、赤平市議会かわら版編集委員会TEL32-1858までお願いいたします。